

主な実施内容(2020年1月～2020年7月)

日時	主な実施内容	実施機関など
1月22日	実施6機関「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」ホームページを公開	代表機関・共同実施機関
2月1日	チャレンジ制度(2019年8月～2020年2月)報告会実施	プロアシスト株式会社
2月2日	第8回異分野交流会開催	代表機関・共同実施機関
2月3日	ダイバーシティに関するワークショップ・研修を実施	奈良工業高等専門学校
2月5日	「優秀な女性研究者への支援費」「学外異分野交流会共同研究スタートアップ支援費」の採択者決定	武庫川女子大学
2月8日	子育て支援センター養成ブラッシュアップ講座 「どうする!?保育中の急なけがや事故に救急対応!～食事中・あそび中・午睡中の安全～」開催	奈良女子大学
2月19日	管理職対象マネジメント研修実施	佐藤薬品工業株式会社
2月27日	「ダイバーシティ推進センター連携機関長会議」「ダイバーシティ推進センター運営委員会」開催	代表機関・共同実施機関
2月27日	「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」キックオフシンポジウム開催	代表機関・共同実施機関
3月1日	ダイバーシティに関するリーフレットを作成し、配布、 奈良高専「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」ホームページを公開	奈良工業高等専門学校
3月2日	「研究力向上チャレンジ支援経費」の採択者を決定	奈良女子大学
3月3日～4日	英語力強化セミナー「Effective Presentations講座」開催	奈良女子大学
3月10日～11日	英語力強化セミナー「Creative Speaking講座」開催	奈良女子大学
3月17日	「訪問型」病児・病後児保育システムの構築 第1回WG会議を開催	奈良女子大学
3月25日	管理職対象マネジメント研修実施	佐藤薬品工業株式会社
3月27日	ダイバーシティ事業分析の結果の報告として講演会 「教職員がより能力を発揮するための職場環境を実現するために」実施	奈良工業高等専門学校
5月18日	第5回「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」実務者会議(Web)開催	代表機関・共同実施機関
5月27日	「訪問型」病児・病後児保育システムの構築 第2回WG会議(Web)を開催	奈良女子大学
6月26日	管理職対象マネジメント研修実施	佐藤薬品工業株式会社
6月29日	第6回「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」実務者会議(Web)開催	代表機関・共同実施機関
6月30日	「訪問型」病児・病後児保育システムの構築 第3回WG会議(Web)を開催	奈良女子大学
7月9日	第2回異分野研究交流カフェ開催	武庫川女子大学
7月9日	令和2年度第1回近畿ブロック会議(Web)および第1回近畿ブロックセミナー(Web)出席	代表機関・共同実施機関
7月22日	「訪問型」病児・病後児保育システムの構築 第4回WG会議(Web)を開催	奈良女子大学
7月31日	第7回「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」実務者会議(Web)開催	代表機関・共同実施機関

● ホームページを開設しました

1/ 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」事業の取組を紹介、発信するホームページを開設いたしました。
<https://diversity-center.nara-wu.ac.jp>

2/ 連携機関独自のホームページも開設しています
 ● 奈良女子大学 <https://gepo.nara-wu.ac.jp/initiative/>
 ● 奈良工業高等専門学校 <https://diversity.nara-k.ac.jp>
 ● 武庫川女子大学 <https://diversity.mukogawa-u.ac.jp>

● 報告書を作成しました

1. 2019年度 成果報告書
 2. キックオフシンポジウム報告書
 3. 異分野交流会報告書

1 2 3



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」

奈良から、関西から、女性研究者の支援を牽引～全国に広がれ！ダイバーシティの取組～



Newsletter

2020年9月
No.2

奈良女子大学 / 奈良工業高等専門学校 / 武庫川女子大学 / 株式会社プロアシスト / 帝人フロンティア株式会社 / 佐藤薬品工業株式会社



文部科学省科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」 キックオフシンポジウム

日時: 2020年2月27日(木)13:00-17:05

場所: 奈良女子大学 記念館講堂 参加者61名

本事業の趣旨や内容を紹介するキックオフシンポジウムを奈良女子大学にて開催しました。各機関代表からの挨拶があり、続いて基調講演として国立研究開発法人科学技術振興機構・プログラム主管(プログラムオフィサー)山村康子氏をお迎えしました。代表機関である奈良女子大学藤原理事・副学長の挨拶で閉会しました。シンポジウム後は情報交換会の開催を予定していましたが、残念ながら新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止といたしました。



異分野交流会 「見つける」「ささえる」「つなげる」

日時: 2020年2月2日(日)12:00-16:40

場所: 奈良女子大学 コラボレーションセンター
参加校: 武庫川女子大学・奈良工業高等専門学校
神戸松蔭女子学院大学・ブル学院短期大学
参加者35名

異分野の研究者が研究成果に対して、それぞれの立場から意見を交換する交流会を開催しました。女性研究者の研究が発展しにくい原因の一つとして、出産、育児、介護などのライフイベントに時間が取られ、他の機関の研究者と交流する時間がないことが挙げられます。今回の交流を通して、共同研究萌芽も生まれています。

終了後、報告書を発行して、広く配布いたしました。

「訪問型」病児・病後児保育システムの構築 ワーキンググループ(WG)を設立

「訪問型」病児・病後児保育システム構築のために、ダイバーシティ推進センターのスタッフは、まず、病児・病後児保育を実施している自治体やNPO法人等を訪問、ヒアリング、意見交換により情報収集を行ってきました。さらに、医療アドバイザーとして、小児科医師 西原信先生(すぐすくこどもクリニック/きらきら保育園 院長)、看護師/保育士 安原忍先生(全国ボランティナースの会/キヤンナス生駒代表・一般社団法人F-Link代表理事)、看護師/保育士 新谷まさこ先生(子育てと仕事.com代表・イクハーププロジェクト代表)をお迎えして、WGを設立いたしました。

3月17日第1回WG会議は、「訪問型」病児・病後児保育システム構築の趣旨説明や進捗状況の報告を行いました。5月27日第2回WG会議(Web)は、システム立ち上げに関わる、今後の協議内容の予定を確認いたしました。(1)病児・病後児の受け入れ基準(2)受診方法(3)託児支援者(サポートー)対象の講習内容・方法(4)利用者対象の聞き取り調査とアンケート実施(5)病児・病後児保育支援の流れ・手続き(6)本部の受け入れ体制づくり(7)医療機関との連携(8)託児支援者(サポートー)へのケア(9)保障保険制度(10)奈良市医師会への報告連携。

6月30日第3回WG会議(Web)・7月22日第4回WG会議(Web)は、病児・病後児の受け入れ基準と託児支援者(サポートー)対象の講習内容について協議、検討を行い、有意義な意見交換を行いました。8月は、サポートー講習の担当者とその内容や方法について個別に打ち合わせを行い、講習の準備を進めました。以上のような、WGの会議や活動を基に、安全で安心な「訪問型」病児・病後児保育システムの実現を目指しています。

待望の「訪問型」
病児・病後児保育
の実現へ

これまでの取組により
若手女性教員の増加
理学部若手女性教員(助教・准教授)のうち
約60%が子育て中
病児・病後児保育のニーズも増加



本取組で解決

共同研究スタートアップ支援

共同研究スタートアップ支援制度は、女性研究者が立ち上げた共同研究プロジェクトを支援することにより、女性研究者の研究の進展と更なる研究力の向上を目指すことを目的としています。採択された方の研究をご紹介します。

織毛虫ブレファリズマにおける生理活性物質の同定と生理活性の評価および生合成経路の解明

杉浦 真由美
(奈良女子大学・研究院・自然科学系・准教授)
武庫川女子大学、大阪市立大学、ミネソタ大学(米国)

本共同研究では、原生生物織毛虫類の一であるブレファリズマ(*Blepharisma hyalinum*)の表層顆粒に含まれる新規の生理活性物質の実体を明らかにし、どのような細胞に対してどのような生理活性が見られるかを評価し、生理活性物質の生合成経路についても明らかにすることを目的としています。

ブレファリズマの培養とエタノール抽出物の作製・分画を行ったところ、この物質はタンパク質等の高分子ではなく、比較的低分子であり、NMRの結果などから、織毛虫*Climacostomum virens*がもつ生理活性物質の構造に近いことが示唆されました。この研究は、将来的には病原性をもつ生物やがん細胞に対する薬剤の開発にもつながると期待されています。

地域の高齢者フレイル対策のトライアル実施に向けて -地域包括ケアシステムにおける高齢者介護予防への貢献を目指して-

大川 恵子
(武庫川女子大学・薬学部・教授)
株式会社プロアシスト、一般社団法人西宮市薬剤師会

我が国は、超高齢社会を迎え、政府においても2019年改めて厚生労働省より「フレイル(高齢者の虚弱)」は、健康寿命の延伸を図るうえで重要な健康課題と位置づけ、各自治体・地域における『フレイル予防・対策』の具體化の実行を打ち出しました。これらを受け、本学においても地域貢献事業の実施に向け、兵庫県西宮市浜甲子園地域において「地域における連携・協力体制」の一環として西宮市薬剤師会とも協力し、地域の薬局を活用した、タブレット端末を用いた「フレイルチェック」の実施を計画。共同研究実施機関として様々な健康管理システムやハードウェア、ウェアアプリケーション開発において実績のある(株)プロアシストに協力依頼を求め、簡易なデータ収集・集積・分析面のアドバイスをいただきながらトライアルの実施に向けて準備をしています。

また、フレイルチェックのデータと服用薬との関係についても解析し、地域住民の健康維持・増進・介護予防への貢献を目指します。

中高年代における調整力と運動機能の連関に関する研究

大高 千明
(奈良女子大学・研究院・生活環境科学系・助教)
武庫川女子大学

状況に応じて力を上手くコントロールする能力である「調整力」について、「体力(ロコモ度テスト)」との関連性について明らかにすることを目的としました。本共同研究では特に中高年層に焦点を当ててデータを測定しました。これまでの測定成果から、身体特性(体重・体脂肪など)や運動習慣(ウォーキング・筋力トレーニングなど)を継続的に記録できる冊子「健康づくりハンドブック:いつでもどこでも筋筋運動」を作成しました。ハンドブックを活用し、運動介入によるトレーニング効用についても検討していきます。今後は引き続き各年代のデータ数を増やすとともに、調整力と運動機能の関連について考察を深め、簡単な調整力テストや評価指標の作成に努めます。

研究者の研究力向上支援

シンポジウム 「世界で、国内で活躍する先輩から 一つなる・つなげる武庫女魂ー」

武庫川女子大学

●2019年9月28日(土)
参加者49名

国内外で活躍する武庫川女子大学の卒業生を招き、講演会を行いました。卒業後の歩みや、人との出会い、活動のきっかけとなったエピソードなどについて紹介いただきました。

英語力強化セミナー 奈良女子大学

●「Effective Presentations講座」2020年3月3日-4日
●「Creative Speaking講座」2020年3月10日-11日

参加者 各講座5名

聞き手に響くプレゼンテーションの構成などを学ぶ講座と、すでに持っている英語の知識を使いこなして話せるようになることを目的とするトレーニング講座を開催しました。



異分野研究交流カフェ

武庫川女子大学

●第1回 2019年12月2日(月)
参加者11名
●第2回 2020年7月9日(木)
参加者15名

第1回は「健康・福祉・予防」をキーワードとして、さまざまな学部・学科の研究者が交流、研究方法などについて意見交換しました。第2回は、オンラインにて開催しました。東京農工大学大学院寺田教授の講演「～農工融合による窒素に起因する水環境汚染修復への取り組み～」の後、講師も加わり交流会を行いました。



研究環境整備

講演会 「教職員がより能力を発揮するための職場環境を実現するために」

奈良工業高等専門学校

●2020年3月27日(金)
参加者23名

一般社団法人 日本ダイバーシティ・マネジメント推進機構ダイバーシティ・コンサルタントの北口祐規子様をお招きして特別講演会を実施しました。



優秀な女性研究者の顕彰と支援

特に優秀な研究業績を挙げ、今後の研究の発展が期待される女性研究者を顕彰するとともに、研究費を支援することにより、当該女性研究者とこれに続く次代の女性研究者の励みとすることで、連携機関に所属する女性研究者の研究力向上を図ることを目的としています。2019年度の採択者をご紹介します。



三成 美保

奈良女子大学・研究院・生活環境科学系・
生活文化領域・教授

意思決定過程への女性の参画、仕事と家庭の両立支援、労働の公正化(同一労働同一賃金の原則・ケアワーク)、尊厳としてのセクシュアリティ(LGBTI)、などの問題を歴史との比較を通して研究しています。



伊月 亜有子

奈良工業高等専門学校・物質科学工学科・准教授

コンポストの有害物質分解能に注目し、有害物質分解時に機能する微生物産生酵素の特定、および環境浄化機能を有する酵素の活性化に必要な条件等の探索を行っています。



宇田 亮子

奈良工業高等専門学校・物質化学工学科・教授

機能性有機化合物を開発し、光に応答するシステムの構築を目指して研究に取り組んでいます。



山本 周美

武庫川女子大学・生活環境学部・准教授

「人生最初の1000日」(胎児期から2歳まで)の栄養が子どもの健康に与える影響について研究しています。また、糖代謝異常妊娠の食事調査と身体活動量調査を行い、妊娠中の血糖管理についても研究しています。



横路 三有紀

武庫川女子大学・生活環境学部・講師

地域で暮らす高齢の方々の健康寿命の延伸を目的に、一人暮らしの高齢者を対象とした身体測定会を毎年実施し、低栄養やサルコペニアなど高齢期の健康問題と食生活習慣の関連を研究しています。また、栄養に問題がある高齢者に対して栄養相談を行って地域貢献活動を行なっています。

明確な役割分担で多様な持ち味を活かす

3企業の役割

- 病児・病後児保育のハード＆ソフト面の開発(託児見守りシステム等)
- 学位取得促進プログラム
- 共同研究の推進
- 女性管理職養成プログラム
- インターンシップ
- インタラクティブ・マッチング

(仮称)関西圏女子大学
ダイバーシティ推進協議会等

奈良女子大学

奈良女子大の役割

- すべての取組の総括

(共同実施機関)
プロアシスト
帝人フロンティア社
佐藤薬品工業社

(共同実施機関)
奈良工業高等
専門学校
武庫川女子大学

奈良高専・ 武庫川女子大の役割

- 訪問型・病児・病後児保育の試験的運用
- 女性研究者の上位職への積極的登用
- 共同研究の推進
- シンポジウム、勉強会
- 女性管理職養成プログラム
- 女性研究者の裾野拡大

(協力機関) 神戸松蔭女子学院大学
奈良県立医科大学
奈良先端科学技術大学院大学
奈良県下の中小企業等

リーダー育成・上位職への積極登用

管理職対象 マネジメント研修

佐藤薬品工業株式会社

●2019年4月5日・6月5日・7月11日・8月28日
10月7日・12月10日
2020年2月19日・3月25日・6月26日
参加者 各日50名(女性4名)

外部講師を招き、管理職対象の研修を行いました。一般的なマネジメント手法、社内規定類の理解度向上、人事考課などの人事制度について学びました。

チャレンジ制度

株式会社プロアシスト

●2019年8月-2020年2月 参加者8名

新たな仕事に取り組み、評価が認められればランクアップする「チャレンジ制度」を実施しました。2月の報告会の審査で、女性5名、男性1名が上位職に登用されました。

管理者対象研修

帝人フロンティア株式会社

●東京:2019年12月12日-14日
参加者24名(女性1名)
●大阪:2019年11月14日-16日
参加者21名(女性2名)

東京本社、大阪本社にて管理者対象の研修を行いました。管理者自らマネージャーとしての役割を理解し、組織の責任者として、成果に導くための部下育成のスキルの強化を図りました。

研究力向上及びリーダー養成のためのセミナー 第1回きららかセミナー

奈良工業高等専門学校

●2020年1月20日 参加者21名(女性2名)

「AI時代到来 社会やビジネスにおいて、AIで何ができるか?」をテーマにリーダー養成のためのセミナーを行いました。